

# こころ

第19号  
2013年3月発行



## CONTENTS

### 医療局臨床工学科

「新生メック【MECC】誕生」————— 3

### ナースのポケット

「感染から自分を守る3つの習慣」————— 5

栄養局・食のこぼれ話「その一口が…」————— 6

ドナルド・マクドナルド・ハウスこうちからのお便り————— 8

外来診察予定表————— 9

医療技術局「影からの活躍、病理検査」————— 12

表紙写真について————— 13

### 研修医のページ

「二年間の研修を振り返って」————— 14

### 協力企業紹介

「SRL検査室の紹介とドナー体験を終えて」————— 16

第1回高知医療センター職員等奨励賞受賞者————— 17

薬剤局「お薬はお腹の赤ちゃんに影響しないの?」————— 18

「高新・高知医療センターがんセミナー」のご案内————— 20

.....

高知医療センター理念及び基本方針————— 2

「がん相談窓口」のご案内————— 7

医療相談のご案内————— 13

セカンドオピニオン相談外来のご案内————— 15

# 高知医療センター理念及び基本方針

## 理 念

医療の主人公は患者さん

## 基 本 方 針

1. 患者さんから信頼され、温かい人間性に裏打ちされた夢と希望を提供する医療を実践します
2. 地域医療連携を基本とした良質で高度な医療を提供します
3. 自治体病院としての使命を果たします
4. 職員が誇りとやりがいを持ち、成長できる病院にします
5. 公正で開かれた病院運営と健全な経営を目指します



# 新生メック【MECC】誕生

臨床工学科 医療機器中央管理室【MECC】 濱田 政彰

お騒がせいたしております。毎度お馴染みのない  
医療機器中央管理室(MECC【通称メック】)です。覚えてね♡

昨年度より、ME助手が行っていた医療機器管理を、臨床工学技士(CE)が管理することにより、より専門的に医療機器の管理ができるようになりました。今回2階へ移動し、名称も医療機器中央管理室【MECC(メックってよんでね♡)】に変更となり、より中央から医療機器に関する支援がしやすくなりました。そこで、これを期に皆さんに、メックをもっと知っていただきたく掲載させていただきましたので、ぜひ覚えていただければ幸いです。

## まず、臨床工学技士を知っていただかないと・・・

臨床工学技士をあまりご存じではない方も多いのではないのでしょうか。そこで、まず臨床工学技士がどのような業務をしているか、少しですが紹介したいと思います。臨床工学技士とは、国家資格を所得した医療機器の専門医療職です。病院内では、医師、看護師、各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置などの操作を担当しています。また、医療機器がいつでも安心して使用できるように、保守・点検・管理を行っており、安全性の確保と有効性維持に貢献していく業務を行っています。主な業務は(表1)の業務です。

表1

- |   |
|---|
| <b>臨床工学技士の代表的な業務</b><br>(現在当院で行っている業務○) |
| ○血液浄化業務                                 |
| ○人工心肺業務                                 |
| ○呼吸療法業務                                 |
| ○集中治療領域での業務                             |
| ○心・血管カテーテル業務                            |
| ○ペースメーカ業務                               |
| ○保守点検関連業務                               |
| ○手術室領域での業務                              |
| 高気圧酸素療法業務 等                             |

当院では、現在 正職 10名、臨職 1名、計11名配属されています。

## 医療機器中央管理室(MECC)の業務の紹介

MECCでは、臨床工学技士の業務の一部である医療機器の保守・点検関連業務を行っています。主な業務は、(表2)の業務です。毎月の業務件数(表3)は1500件を超えておりますが、CE3名+事務局ME1名でなんとか頑張っています。

表2

- |  |
|--|
| <b>主な保守・点検関連業務</b>   |
| 医療機器の点検(日常点検・定期点検・ラウンド点検)  |
| 医療機器の修理  |
| 医療機器のトラブル対応  |
| 院内全医療機器の台帳管理(約8000件)   |
| 貸出機器の中央管理<br>(輸液ポンプ・シリンジポンプ・間欠的空気圧迫装置・<br>ベッドサイドモニター・サニライザ等、約650台) |
| 医療機器勉強会の開催   |
| 医療機器のデモ使用の管理   |
| 医用テレメータのチャンネル管理 等々   |

表3

業務件数(月平均) 2012/4～12	
ラウンド	350
修理修繕対応	210
日常点検	810
定期点検	100
トラブル対応	80

## 貸出機器中央管理の目的

最後に貸出機器の中央管理は、安全な機器の提供と適正な使用率を把握することにより効率的な運用を行うことにあります。使用率が把握できないと適正な機器数が把握できないため、機器が足りない状況にあっても増量することができなくなります。また、機器の所在が分からなくなることで、点検していない機器が使用され事故につながることもあります。そうならないためにも、貸出認証、使用開始・使用終了認証を必ず行っていただき定期点検機器はなるべく返却することを忘れないようにお願いします。

**医療機器のことでしたら、なんでも聞いてください。**

日常の医療機器に関する悩みや、ちょっとした疑問、医療機器の情報等なんでもいいです。他職種とのコミュニケーションは、機器管理していくうえでも特に大切だと思っています。ちょっとおかしいと思ったときに声をかけていただくだけでも、事故を未然に防げるかもしれませんし、故障と思っている、使用の仕方が少し違っていたということもあります。医療機器の情報だけでも、業務に役立つことがあるかもしれません。そういう時は、是非 医療機器中央管理室（MECC）内線 2295 まで、連絡お待ちしております。

## M o t t o

**医療機器を使用する医療従事者に安全で効率的に機器を提供することで、  
医療従事者を通して患者さんに安全を提供すること**

## 医療機器貸出の3原則

### 1. 機器の使用は、必要最小限にしよう

便利使用は、やめてください。本当に必要な患者さんが使用できなくなります。

### 2. 他のフロアを気遣いましょう

使用が終われば、なるべく早くに返却してください。他の病棟が待っています。

### 3. 医療機器は、大切に扱きましょう

精密機械ですので、取り扱いには注意してください。

万が一、機器に衝撃を与えた場合は使用せず MECC まで連絡してください。

また、機器が汚れた場合は直ぐ清拭してください。感染源にもなりますし、機器の故障にもつながります。





# 感染から自分を守る3つの習慣

感染管理認定看護師 西川 美千代

私は感染管理認定看護師として、患者さんや来院される方々と職員を対象に、感染リスクを最小限にするため日頃の感染予防対策や、いざという時の感染拡大防止対策を専従で行っています。はじめに、認定看護師制度についてお話します。これは、日本看護協会が特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上をはかることを目的として発足しています。現在特定されている認定看護分野は、感染管理を含め21分野あり、自分の専門分野を活かして医療現場で看護職に留まらず医師や薬剤師、臨床検査技師など多くの医療専門職と連携して患者さんに直接、または患者さんに関わる医療職に関わって仕事をしています。

感染管理認定看護師の私の主な任務は、患者さんや来院される皆様と職員が感染を受けないように適切な予防対策を行うことで、「新たな感染を防ぐこと」と「感染を拡げないこと」です。感染症は、季節的に流行するもの、病状や治療に伴うもの、環境由来のもの、また病院職員は血液や注射針などを扱うため業務中に感染を受ける可能性もあります。季節的に流行する感染症として冬から春に向かうこの頃は、例年ノロウイルスやインフルエンザの流行もピークを過ぎて終息していきませんが、感染対策担当者にとっては、まだまだ気が抜けない時期です。特に昨年秋から流行しているノロウイルスは元々感染力が強く、集団発生すると感染対策に難渋する感染症です。今シーズンは、これまでと異なるタイプのウイルスも検出されており、感染性胃腸炎の報告件数も多い状況が続きました。病院職員に向けては、患者さんの受入れ時の感染対策とともに、職員自身が日常生活の中で感染しないようにと注意喚起を例年以上に行いました。また、患者さんや来院される

ご家族や面会の皆様にもポスターやお知らせ文書の配布なども行いました。しかし、感染を防ぎ、拡げないためには、手洗いなど感染対策の基本的な習慣を身に付け実践することが大事だと痛感しています。医療スタッフとしての3つの習慣は、まず①患者さんに感染を拡げないために自分自身の健康を守ること、②いつでも手洗いができるように医療スタッフとしての身支度を整えること、そして③自分自身や働く仲間を感染から守る行動です。

日常生活を送る中では、感染から自分を守るために①帰宅したら手を石けんで洗う、②洗っていない手で、目や鼻、口を触らない・食べ物を直接持って食べない、③調理前やトイレの後は必ず石けんで手を洗う、この3つを習慣にするとノロウイルスやインフルエンザなどの感染を防ぐことができますので、ぜひ実行してみてください。

最後になりますが、私は看護師となった時から「患者さんとご家族の幸せのために看護を実践する」ことを目指してきました。認定看護師資格を取得してからは、「患者さんとご家族、そして一緒に働く職員の幸せのため」に仕事ができることに喜びと責任を感じています。



私の祖母の命日は18年前の阪神大震災の前日です。毎年阪神大震災のニュースが流れる頃、家族で命日を迎えます。最近では叔母や父母も随分年老いてきたので、次の世代がお供え物の準備をするようになりました。お花・果物・箱菓子などを買ってきて叔母の指導に従い並べます。ご飯を炊いて形を整えて盛り、蠟燭やお線香も取替えて、家族が揃ったところで父がお経を読みます。父はお坊さんではありませんがこの日の為に練習しています。今年も読経の後、手作りのぜんざいを皆で頂きました。

神仏や先祖あるいは故人の霊前に捧げる供え物は、神道では米や飯、酒などのほか玉串、青果物、生魚、干物、菓子類の飲食物、仏教では神道同様の供え物のほかに生花も供えます。仏壇は極楽浄土を模して、線香のよい香りが漂い、お花が咲き乱れ、燈明、清められた水、飲食が豊富にあるというこの五つの基本が揃えば良いようです。飲食については特別に用意するものではなく、家族が通常食べる食事と同じ物をお供えし、下げた後に家族で分け合っています。

栄養指導時に普段の食事の聞き取りをすると、お供え物にお菓子をいつも切らさないように補充されている方が結構いらっしゃいます。いつの間にか一つ、二つと頂く習慣がついてしまうのですが、いうまでもなくお菓子にはある程度の砂糖(ショ糖)が使用されています。少しずつ積み重なると過剰摂取になってしまいます。

ショ糖の過剰摂取は高血糖、高トリグリセリド血症、内臓脂肪の蓄積を促進させます。内臓脂肪面積が100cm<sup>2</sup>以上になると有意にメタボリックシンドロームを発症させると言われています。そのため特定保健指導で腹囲を測るようになりました。日本のメタボリックシンドローム診断基準を表に示しています。腹囲(へそ周り) 男性 85cm以上、

女性 90cm以上だと腹部CT検査の内臓脂肪面積100cm<sup>2</sup>以上に相当します。内臓脂肪の蓄積に加え、「脂質異常」「高血圧」「高血糖」の2つ以上の項目があてはまるとメタボリックシンドロームです。「高血圧」とは「高血圧症」と診断される最高血圧140mmHg以上/最低90mmHgより低めの数値になっており、「高血糖」とは2型糖尿病と診断される空腹時血糖値126

mg/dl以上より低めの数値で、「境界型」に分類される糖尿病の一步手前が基準になっています。平成25年度からは、空腹時血糖値の値が適切に得られない場合は、HbA1c(NGSP値)6.0%以上の場合も同様に扱われることになりました。

メタボリックシンドロームになると動脈硬化を進行させ、心臓病や脳卒中を招きます。高知県の標準化死亡比で死因第1位の悪性新生物は横ばいから減少傾向にあるのに対し、第2位の急性心筋梗塞と第3位の脳血管疾患では悪化傾向を示しており、県民一人一人がメタボリックシンドロームに対する生活習慣改善に取り組むことが大切です。

内臓脂肪は皮下脂肪に比べて運動により減少しやすいので毎日一定した運動を行うようにすると内臓脂肪には蓄積されにくいですが、そこで提案ですが、お供えにはお花や果物、故人の好んだ物にするといった身近なところから見直してみませんか？

さて、食べてしまったぜんざいですが、エネルギー計算すると350kcal程度。消費するためにウォーキングを時速5.5kmで30分、自転車こぎを時速10kmで30分やり、サウナにも入りました。160 + 100 + 90 = 350kcalの消費・・・これだと差し引きゼロです。それにしても、お椀一杯のぜんざいを消費するのにこれだけ運動しないとイケないとは！やはり「その一口がメタボのもと」ですね。

「その一口が・・・」

栄養局 管理栄養士

森本 智代



参考資料：

厚生労働省ホームページ、平成 24 年 11 月 13 日厚生労働省健康局がん対策・健康増進課、厚生労働省保険局総務課発事務連絡「平成 25 年度以降に実施される特定健康診査・特定保健指導における特定保健指導レベル判定値、受診勧奨判定値及びメタボリックシンドローム判定値等の取扱いについて」、平成 18 年度高知県の健康白書

表 日本のメタボリックシンドローム診断基準

内臓脂肪(腹腔内脂肪)蓄積		必須項目
ウェスト周囲径		男性 $\geq 85\text{cm}$ 女性 $\geq 90\text{cm}$
(内臓脂肪面積 男女とも $\geq 100\text{cm}^2$ に相当)		
上記に加え以下のうち 2 項目以上		
高トリグリセリド血症	かつ / または	$\geq 150\text{mg/dl}$
低 HDL コレステロール血症		$\geq 40\text{mg/dl}$
収縮期血圧	かつ / または	$\geq 130\text{mmHg}$
拡張期血圧		$\geq 85\text{mmHg}$
空腹時高血糖		$\geq 110\text{mg Hg}$
空腹時血糖値の値が適切に得られない場合は、HbA1c (NGSP 値) 6.0%以上の場合		

## 「がん相談窓口」のご案内

「がん」と診断されたら・・・もって行き場のない不安、絶望感、検査への恐怖感に襲われ、どこの医療機関にかかったらいいのか、どんな治療を選択したらいいのか、治療の苦しさ、効果に対する不安、そして再発の恐怖に悩まされていることでしょうか。そしてがん患者の身内として、患者さんにどのような関わり合い方を持ったらいいのか・・・など、「がん」と闘うにあたりさまざまな困難にぶつかり、悩み、苦しみを抱えていることでしょうか。

高知医療センターでは、このような皆さまのがんに関する悩み、不安、恐怖感、疑問などのご相談を受けることができるよう、「がん相談支援窓口」を設置いたしました。

ご相談を希望される方は、当院の患者さんやご家族に限定しておりません。また、相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

相談窓口 まごころ窓口「がん相談窓口」  
TEL: 088 (837) 6777

電話でのご相談 TEL: 088 (837) 3000  
「がん相談窓口担当者」をお呼びください。

相談時間 月～金曜日 9:00～16:00  
(祝日、年末・年始を除く)

※混み合っている場合には、お待ちいただくか、予約をして後日おいでいただくこととなりますので、ご了承ください。





# ドナルド・マクドナルド・ ハウスこうちからの お便り

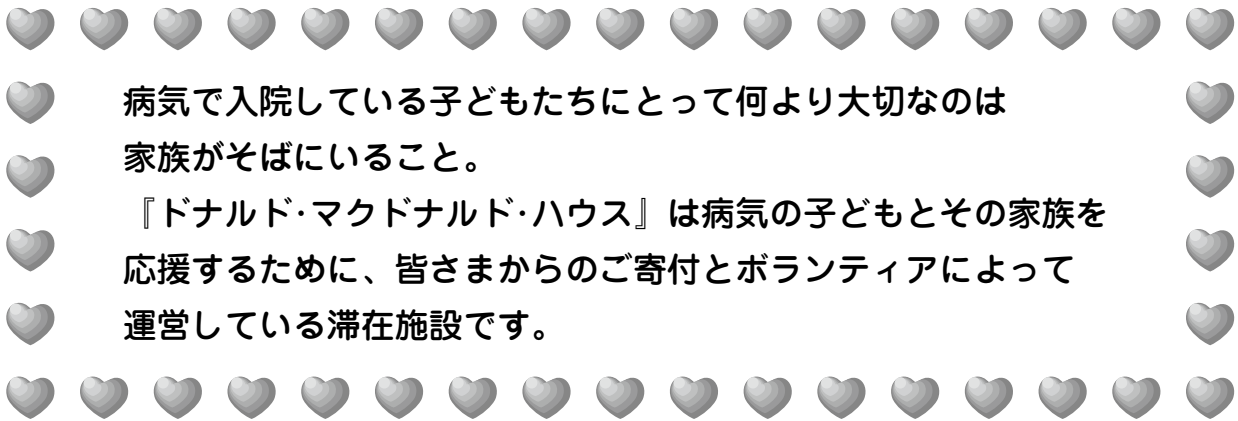
ハウスマネージャー 近藤 二夫

■ Wish List 未使用のハガキをご寄付ください！

書き損じや余った年賀ハガキなど、未使用のハガキを切手に交換して使用しています

■『はやく元気にな～れの会』サポート会員募集中！（詳しくはこうちハウスまで）

ハウスを運営するために1人でも多くの方のサポートを必要としています



病気で入院している子どもたちにとって何より大切なのは  
家族がそばにいること。

『ドナルド・マクドナルド・ハウス』は病気の子どもとその家族を  
応援するために、皆さまからのご寄付とボランティアによって  
運営している滞在施設です。

『ドナルド・マクドナルド・ハウス』は、20歳未満の患者さんが入院や通院のときにご利用いただけます。

## 《ご利用の方法》

- 入院中の患者さんの付添いご家族の滞在先としての利用
- 遠方から通院する時の前後泊としての利用
- 患者さんが病院から外泊許可をいただいて家族で一緒に過ごしたいときに利用
- 付添いご家族が休憩やリフレッシュに昼間だけ利用

◆診療科に関わらず利用できます

◆遠方の方は勿論、高知市内の方も利用できます

◇利用料金は1人1泊1,000円（別途、リネン代210円）、患者さんは無料です



■お申し込み・お問い合わせ先

**ドナルド・マクドナルド・ハウス こうち**

〒781-0111高知県 高知市 池953-10

Tel:088-837-3650 Fax:088-837-3652

e-mail dmh\_kochi@yahoo.co.jp

<http://www.dmhcj.or.jp>



# 外来診察予定表

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
総合診療科	午前	澤田 努	深田 順一 宮崎 聖也	伊東 秀樹 石川 忠則	谷木 利勝 宮崎 聖也	澤田 努 石川 忠則
	午後	澤田 努 石川 忠則	上村 由樹 宮崎 聖也	宮崎 聖也	上村 由樹 石川 忠則 〈禁煙〉 医師交代※1	石川 忠則
緩和ケア内科	午前	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平
	午後					

※1 月によって異なりますので、問い合わせください。

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
消化器内科	午前	森田 雅範 山田 高義 根来 裕二	大西 知子 森下 佐織	山田 高義 宇賀 公宣	森田 雅範 森下 佐織	大西 知子 宇賀 公宣
放射線療法科	午前	〈セカンドオピニオン相談〉 森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎
腫瘍内科	午前		根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二
	午後		根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二	
ペインクリニック科	午前	青野 寛	青野 寛	青野 寛	青野 寛	青野 寛
	午後	青野 寛		青野 寛		青野 寛
消化器外科・ 一般外科	午前	志摩 泰生 寺石 文則	谷木 利勝 西岡 豊	福井 康雄 志摩 泰生	中村 敏夫 岡林 雄大	渋谷 祐一 上月 章史
	午後	志摩 泰生 福井 康雄	村岡 玄哉 中村 敏夫	尾崎 和秀 藤原 聡史	西岡 豊 寺石 文則	住吉 辰郎
乳腺・ 甲状腺外科	午前	岡林 孝弘	尾崎 和秀			岡林 孝弘
	午後					
移植外科	午前		渋谷 祐一	渋谷 祐一		

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
循環器内科	午前	尾原 義和	西本 美香 松三 博明	山本 克人 宮地 剛	佐原 伸二	細木 信吾
	午後	〈虚血外来〉※2 尾原 義和 〈不整脈〉 山本 克人	〈検診精査〉※2 山本 克人	〈ペースメーカー〉 医師交代 〈検診精査〉※2 山本 克人	〈検診精査〉※2 山本 克人	細木 信吾※4 〈ペースメーカー〉 医師交代
心臓血管外科	午前	籾 厚	岡部 学 三宅 陽一郎	大上 賢祐	田中 哲文	
	午後		岡部 学			
呼吸器内科	午前	浦田 知之 轟 貴史	浦田 知之	中島 猛 轟 貴史	寺澤 優代	浦田 知之 中島 猛
	午後		中島 猛※4			
呼吸器外科	午前		岡本 卓 中島 尊		岡本 卓 中島 尊	
	午後		岡林 孝弘 岡本 卓		中島 尊 中野 貴之	

※2 紹介患者さんのみ

※4 再診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
血液内科・ 輸血科	午前	上村 由樹 町田 拓哉	今井 利	上村 由樹	今井 利	町田 拓哉
	午後					
代謝・内分泌科	午前	<糖尿病ピットイン> 深田 順一	菅野 尚		深田 順一 菅野 尚	深田 順一
	午後			菅野 尚		
神経内科	午前					奥宮 清人※3
	午後					
脳神経外科	午前	森本 雅徳 福田 真紀			福井 直樹	森本 雅徳 岡田 憲二 安部倉 友
	午後	石井 隆之		松岡 賢樹	福井 直樹	

※3 月によって異なりますので、問い合わせください。

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
精神科	午前	<児童精神科> 泉本 雄司※4	<児童精神科> 吉岡 知子※4	山下 元司	<児童精神科> 泉本 雄司※4	山下 元司 <児童精神科> 吉岡 知子※4
	午後	山下 元司※4 <児童精神科> 泉本 雄司※5	<児童精神科> 吉岡 知子		山下 元司※4 <児童精神科> 泉本 雄司	<児童精神科> 吉岡 知子※5

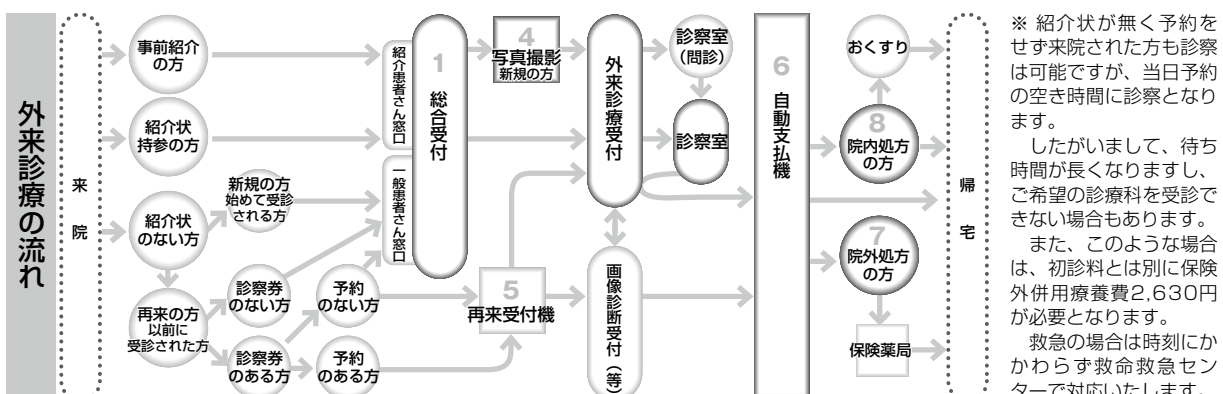
※4 再診のみ

※5 院内対診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
腎臓内科・ 膠原病科	午前		土山 芳徳		土山 芳徳	堀元 直哉
	午後	堀元 直哉				
泌尿器科	午前	小野 憲昭 村尾 航	小野 憲昭 新 良治 村尾 航		村尾 航 新 良治 石川 勉	小野 憲昭 新 良治 石川 勉
	午後					

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
整形外科	午前	医師交代※6	時岡 孝光※10	筒井 貴彦 <骨軟部腫瘍> 沼本 邦彦	土井 英之 福田 昇司 <整形新患外来> 医師交代	沼本 邦彦
	午後		小松原 将 <関節> 福田 昇司	阿部 光信 <脊椎> 時岡 孝光※10	<骨折> 金丸 明博	
形成外科	午前	五石 圭一	原田 浩史	津田 達也	五石 圭一	原田 浩史
	午後		<唇裂・口蓋裂> 原田 浩史		津田 達也	原田 浩史
皮膚科	午前	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由
	午後			<光線治療> 高野 浩章		

※6 第1週、第3週、第5週は有森医師。第2週、第4週は大森医師。 ※10 休診



※ 紹介状が無く予約をせず来院された方も診察は可能ですが、当日予約の空き時間に診察となります。

したがいまして、待ち時間が長くなりますし、ご希望の診療科を受診できない場合もあります。また、このような場合は、初診料とは別に保険外併用療養費2,630円が必要となります。救急の場合は時刻にかかわらず救命救急センターで対応いたします。

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
眼科	午前	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介
	午後			<弱視・斜視> 市川 理恵※7		
耳鼻咽喉科	午前	小桜 謙一 土井 彰		田村 耕三 小桜 謙一 村井 綾		田村 耕三 小桜 謙一 土井 彰
	午後					村井 綾
歯科口腔外科	午前	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 板敷 康隆	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 板敷 康隆	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 嶋本 浩道	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 板敷 康隆	医師交代 中山 佳奈 <障害者歯科> 鈴木 康男※9
	午後	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 板敷 康隆	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 板敷 康隆	医師交代 中山 佳奈 <お口の悩み・口腔腫瘍・ インプラント> 立本 行宏※8	立本 行宏 立石 善久※10 原 慎吾 中山 佳奈 三次 正春 野町 晃彦 板敷 康隆	医師交代 中山 佳奈 <障害者歯科> 鈴木 康男※9

※7 学童の予約のみ受付 ※8 第4週のみ  
※9 第3週は休診の時あり ※10 休診

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
婦人科	午前	木下 宏実 小松 淳子	南 晋 山本 寄人	林 和俊	木下 宏実 山本 寄人	松本 光弘
	午後	永井 立平	<婦人科・リンパ浮腫> 吉田 しのぶ※10		吉田 しのぶ※10 <女性総合> 木下 宏実	
生殖医療科	午前			小松 淳子		南 晋
産科	午前	林 和俊 <胎児心臓超音波> 永井 立平	小松 淳子 <ハイリスク> 永井 立平	松本 光弘	永井 立平 <ハイリスク> 林 和俊	木下 宏実 山本 寄人
	午後	<ハイリスク> 松本 光弘	<胎児心臓超音波> 永井 立平		南 晋	
小児科	午前	吉川 清志 丸山 秀彦 <小児循環器> 三宅 陽一郎	西内 律雄 <小児循環器> 木口 久子	吉川 清志 中田 裕生	西内 律雄 宮澤 真理 <小児循環器> 木口 久子	吉川 清志 金澤 亜錦
	午後	宮澤 真理 <血液・腫瘍> 西内 律雄 <小児循環器> 木口 久子 <乳児検診> 越智 裕昭	丸山 秀彦 <発達> 金澤 亜錦 <予防接種> 金光 喜一郎	渡辺 宏和 <内分泌・腎臓> 宮澤 真理 <乳児検診> 岩崎 由佳	岩崎 由佳 <慢性疾患> 吉川 清志 <小児循環器> 木口 久子 <小児神経> 丸山 秀彦 <予防接種> 渡辺 宏和	西内 律雄 <小児発達外来> 中田 裕生
小児外科	午前			佐々木 潔		
	午後	佐々木 潔		佐々木 潔		

※10 休診

外来診療時間
午前8時30分から午前12時 午後1時から午後4時30分 (土・日・祝日休診)

原則予約制です。予約外の方は当日来院時に診療予約をおこなってください。  
電話での予約は、「かかりつけ医」からの申し込みのみ受け付けております。  
問い合わせ先：高知医療センター  
高知市池2125-1  
TEL:(代)088-837-3000 FAX:(代)088-837-6766

# 影からの活躍、病理検査

病理検査科 谷口 裕一

私は現在、病理検査というものに携わっています。みなさんは病理検査と聞いてピンとくるのでしょうか？なんじゃそりゃ、という方が大半だと思います。そんなわけで、今回は病理検査について話をさせてもらいます。

まずは業務の目的から。ざっくり言うと、採取された人体の一部から標本作製し、それを顕微鏡で観察して病気の診断を行う検査になります。例えば、胃カメラでポリープが見つかったとします。ここで一番重要なのは、ポリープが良性なのか悪性なのかという点です。そんな時に登場するのが病理検査です。疑わしい部分は内視鏡で少しだけ採取され、検査に回されます。それを標本にして確定診断することで、今後の治療方針を決める上での重要な情報を提供しています。

続いては業務内容について。大きく分けて4つあります。一つ目は組織診検査です。これは内視鏡等で採取された小さな組織片や、手術で摘出された臓器を検査するものです。

二つ目は細胞診検査です。これは尿や髄液等に含まれる細胞を検査するものです。組織診と細胞診の違いは、肉眼で認識できるか否かという点です。組織はどんなに小さな物でも肉眼で見えますが、細胞は顕微鏡を使わなければ見えません。マクロな物を組織診、ミクロな物を細胞診が担っているのです。

三つ目は術中迅速検査です。これは上記二つの検査を、手術中に採取された検体で迅速に行うというものです。まさに文字通り。この結果を元に、手術の方向性が決定されていきます。

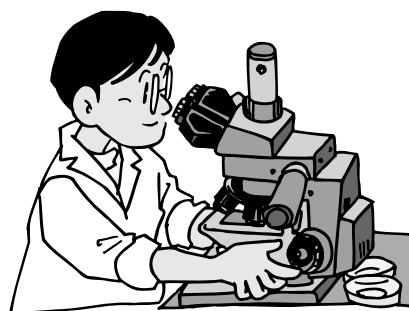
四つ目は病理解剖です。解剖という言葉は耳なじみがあると思いますが、ドラマでよくある解剖とは違います。あれは司法解剖で、こちらは病理解剖です。目的によって解剖の種類も違うのです。病理解

剖はコンスタントにあるわけではなく、必要な時にだけ（年10回程度）行われます。したがって、やや毛色の違う検査と言えます。

さて、現在の病理検査室には計9名の職員が働いています。病理医2名、臨床検査技師6名、事務員1名です。標本作製を検査技師が行い、病理医はそれを見て診断を行います。完全な分業制です。

標本標本と何度も言ってきましたが、一体どういう代物なんだと思われた方もいるかと思います。なのでここからは、私が日常的に行っている組織診の標本作製について話をします。最初に必要なのは固定という作業です。ご存じの通り、生の物をそのまま置いておくと腐敗してしまいます。これを防ぐために行うのが、ホルマリンによる固定です。学校でホルマリンに入ったカエルを見たことがあるかもしれませんが、まさにあんな状態です。固定することで、組織を半永久的に保存できます。もちろん、生の状態からは多少の変性があり硬くもなります。しかし、この硬さがまた重要なのです。生肉よりハムの方が薄く切れますよね？硬さがなければ薄く切ることができないのです。

固定が終わると、後々邪魔になる脂肪や骨などを処理してからパラフィンになじませます。パラフィンというのは、ろうそくのろうと同じ物です。これを溶かして作業に使っていますが、油と同じで水とは混ざりません。なので、水からアルコール、アル





コールから中間剤（アルコールにもパラフィンにもなじむ）、中間剤からパラフィンへと徐々に置換していきます。この作業は機械で一晩かけて行っています。何のためにこんな手間をかけてパラフィンになじませるのか。ここでまた硬さの話になるわけです。パラフィンが冷えると、ろうそくの硬さになります。組織を中に入れてブロック状に固め、ミクロトームという装置で薄く切っていくのです。薄さなんと約3 μm！紙より薄いです。厚みがあると顕微鏡での観察が困難になるため、頑張って薄く切り

ます。これをスライドに貼り付けた後、染色という作業をします。色々な液を使い、組織内の様々な物質を染め分ける作業です。染色をして初めて診断へとつなげることが可能になります。最後に封入（カバーガラスを付ける）で完成です。

このように様々な過程を経るため、数日かけてようやく病理診断へと至ります。表舞台には出ない検査ですが、時々にも思い出していただければ幸いです。

## 医療相談のご案内

病院にて治療、療養中の患者さんやご家族の方、またこれから受診なさる方々が安心して治療に専念出来るようソーシャルワーカーが様々な問題について、共に考え解決へ向けてのお手伝いしております。

- 医療費等の経済的な問題
- 公費負担医療、福祉制度等の情報と利用について  
（難病助成制度、身体障害者手帳、障害年金等）
- 療養上の不安、心配事等
- 介護保険に関する事
- 退院後の生活相談、福祉サービスの紹介
- 転院先の病院や福祉施設の紹介

※相談は無料  
※相談内容についての  
秘密は守ります

[場所] 1階 まごころ窓口

[時間] 午前8時30分～午後5時15分 病院の休診日はお休み

[お問い合わせ] TEL 088-837-3000(代表)内線2186

## 表紙写真について



撮影・文 福田 昇司  
(リハビリテーション科科长)

### タテジマヘビギンポ

撮影地 大月町柏島 水深：7メートル

ヘビギンポ科、クロマス属

日本の海のどこにでもいる普通種です。

魚では頭尾方向が縦になるので、

体のラインは横縞ではなく縦縞、名前の由来です。

警戒心があまりなく、近寄っても逃げません。

お気に入りの場所があるのか、一旦どこかへ移動してもまた同じ場所へ帰ってきます。

今年が巳年ということでとりあげてみました。

## 二年間の研修を振り返って

研修医 浦口 健介

はじめまして、高知医療センター初期研修医二年目の浦口健介です。私はもうすぐ二年間の初期研修医生活を終わります。この二年、どんな事を感じ、仕事をしてきたのかを振り返り紹介していきたいと思います。

私の最初の研修科は救命救急センターで、医師としての仕事ができることに期待に胸を膨らましていました。毎朝6時の採血に始まり、救急車で運ばれてくる患者さんの診断や治療を指導医の先生について学び、帰る頃には日が沈んでいるという日の光を全く浴びない生活でした。指導医の先生は熱心に指導してくれましたが、慣れない医師としての仕事、知識や技術も無いため勉強しなければならない事は大量にありました。しかし、何から手をつけてよいか分からずパンク状態となっており全てが中途半端な知識になっていたと思います。自信も無かったため積極的にできることはなく、3ヶ月の研修が終わった後に自分が成長したという実感は持てませんでした。

その後は高知医療センターの中で内科・外科を中心に麻酔科や放射線科など様々な科で研修し、院外にも地域医療や精神科に研修のため行かせていただきました。救急研修時には状態が悪くなって救急車で運ばれてくるような患者さんを診ていましたが、そうならないために一から検査・治療しフォローする過程を勉強することができました。やはり経験した事があるのは強味だったようで、救急研修中にたくさん患者さんを診ていた事で慣れもあり、救急の時にわからなかった事を理解していく喜びがありました。1年経つ頃には医師としての生活にも慣れ、少し余裕ができはじめていました。だからといって慢心していた訳でもありませんし、勉強もしっかりしていました。

「この研修医の先生は勉強してないから治療の事について聞けない」。これはある科で言われた一言ですがとても印象に残っている一言です。医学は日進月歩の働きで進んでおり、新しい薬が開発され、治療法なども日々変化しています。指導医の先生が研修医時代に積んだ知識も新しいもの変わっていることもあり、私達研修医が学んでいる知識が最も新しいものとなるのです。この一言で自分の知識の乏しさを指摘されたのはショックでしたが、同時に研修医でも指導医の先生に必要とされる事もあるという事がわかり、自分の知識に自信を持つべきだと感じさせられました。それまでは言われた事やわからなかった事を学ぶだけの受身の姿勢でしたが、それ以降は研修医同士で勉強会を開くなど積極的に勉強に取り組むようになりました。

その後は私も積極的に治療方針の決定に関わるようになりました。治療方針は患者さんの状態や環境などを考慮する必要があり正解は一つではありません。私なりの治療方針を提示し指導医の先生と話合うわけですが口下手な事もあり生意気と思われないように自分の主張を引っ込めてしまう事もありました。その時は指導医の先生から「先生がちゃんと考えて決めたならそれを突き通さんといかん」と注意していただき、自分の案を採用してもらった事もありました。思い返してみると指導医の先生には恵まれていたと思います。熱心につきっきりで指導してくれる先生や、一緒に治療方針を考えサポートしてくれる先生、勉強に行き詰った際に教科書や論文などを机の上にそっと置いてくださった先生など尊敬できる先生方に指導していただきました。患者さんへの接し方や医師としての在り方など治療以外でもたくさん事を学びました。

2013年1月、2年目の終わりの時期に再度救急科

研修をさせていただいています。様々な病気で来られる患者さんに対して各科の先生とどういったように連携をとるのかを学びたかったこと、そして一番の目的は自分がどのくらい成長したのか？という事を確かめたかったからです。約2年間の研修を経てその結果、自分で考え、行動ができるようになったと思います。

現在では救急隊からの搬送前の簡単な情報から考えられる病気を挙げ、それに対しての検査を事前に用意しておく。到着したら症状や診察から必要な検査を追加し、専門科の先生に連絡する、といった初期対応はだいぶできるようになったと実感しています。治療については指導医の先生に教えていただきながらでないといけない部分ではありますが積極的に関わられるようになりました。

この2年間の研修で得たものはたくさんあります。優しく熱心に指導して下さった先生方、周りからサポートして下さったコメディカルの方々、切磋琢磨し刺激をくれた同僚の研修医、そして診察をすることで勉強させていただいた患者様方にお礼を申し上げたいと思います。

もっと良い医師になりたい、もっと勉強しなければ。そう感じ悔しい思いをした初心を忘れず、これからも努力していきたいと思います。ありがとうございました。



## セカンドオピニオン相談外来のご案内 ～全診療科がん相談～

セカンドオピニオンとは、当センター以外の医療機関で診察を受けられている患者さんを対象に、自らの治療に対して最良の方法を選択するうえでの参考意見を得るために、診療内容や治療法に関して当センターの専門家の意見・判断を聞こうとするものです。

### 相談時間および料金

- 1 完全予約制です。
- 2 自由診療で行われます。保険証は使えませんのでご注意ください。  
(ただし、ご本人の確認を行いますので、保険証はお持ちください)
- 3 予約は、お申込みをいただいたのちに、担当する医師と患者さんのご都合を調整したうえで、相談日を当センターからご連絡いたします。
- 4 ご相談を担当する医師は、各診療科がん相談担当医師です。
- 5 お問い合わせや予約には料金はかかりません。キャンセルも可能です。
- 6 ご紹介いただいた主治医の先生へのご報告の作成費を含め、費用は次のとおりです。

1時間まで 10,500円(消費税込み)  
以降30分毎に 5,250円(消費税込み)

### 7 ご連絡先

高知医療センター・まごころ窓口セカンドオピニオン相談外来担当

TEL 088-837-6777 FAX 088-837-6778

予約受付時間:月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

# 『SRL検査室の紹介とドナー体験を終えて』

SRL検体検査室 根来 利次

当社の主な事業は病院を中心とする医療機関から検体をお預かりし、高度な技術と厳格な品質保証体制の下で分析を行い検査結果をご報告するという検体検査の受託です。高知医療センターでは検体検査室の運営に関し、臨床検査技師、検査試薬、消耗品などを弊社よりご提供し、検体検査のトータルマネージメントを請け負うランチ方式を行っております。

その検体検査室で勤務している私は、臨床検査技師として長年血液分野の移植医療に携わってまいりました。大阪府南部の総合医療センターで28年間と高知医療センターのSRL検査室で2年近くになります。総合医療センターを退職した際の2011年5月に骨髄バンクに登録、半年後に骨髄バンクより「適合したので、ドナー候補として選ばれました」と一通の封書が届きました。そしてコーディネートが開始され確認検査まで進みましたが患者様の都合により移植に至りませんでした。その時の骨髄バンクのドナー調整医師は、当院血液内科の今井先生にして頂きました。

昨年の春ごろにまたドナー候補に選ばれたとの連絡があり、簡単な検査や説明を受けました。そして今回は私が最終ドナーに決定したのです。単身赴任中の私は高知医療センターの血液内科の上村先生と駒越先生に、家族は大阪の総合医療センターの血液内科の先生に立会人になって頂き、骨髄採取の準備や方法、リスクなど本当に詳細な説明をうけました。私は勿論同意ですが、家族の同意も得られなければ骨髄提供は出来ません。また、職場や周りの方々の協力も必要です。幸い私の職場は非常に協力的でドナー休暇制度もあり、家族の同意もありましたのですぐに最終同意となりました。

最終同意の後は自分の体に2人分の命がかかっている状態です。私の体調が崩れると骨髄の提供が出



来なくなり、その結果、患者様の治療方法がなくなってしまうのです。趣味のサーフィンや飲酒をひかえ体調を崩さぬように気を遣いました。

骨髄採取は関西で行えるように希望していましたので当日までにその病院で自分の血液を2度に分けて800cc採取し当日まで保存し、骨髄を採取しながら自分の体に戻します。そして骨髄採取当日、全身麻酔で1,200ccの骨髄を無事採取することが出来ました。採取された骨髄はその日中に患者様の骨髄移植に使用されます。私の腰の皮膚には小さな穴が2つ、腰の骨には小さな穴が30個ほど空き、さすがに痛くないとは言えませんが順調に回復し3泊4日の入院生活を終え、その2日後には高知に帰り翌日には仕事にも復帰しました。職場を始め周りの方々のご協力で大役を終える事が出来感謝しております。

後は患者様の体に私の骨髄が生着し回復されることを心から願うばかりです。

私は今後も骨髄バンクへの登録を継続し、高知医療センターのSRL検査室の臨床検査技師として骨髄検査等に全力を注ぎ、1人でも多くの白血病患者様が元気になれるよう邁進していきたいと思っています。



# 第1回高知医療センター職員等奨励賞 受賞者

(敬称略)

賞	氏名	備考
学術奨励賞	野村 陽子	院内学術集会 第3位
	福井 直樹	院内学術集会 第2位
	川田 敬	院内学術集会 最優秀賞
医療の質・安全奨励賞	岡本 卓	積極的なヒヤリ・ハット報告
	根来 裕二	診断上の問題点をヒヤリ・ハット報告として指摘
	9Bおだやかフロア	ヒヤリ・ハット報告に最も積極的に取り組んだフロア
	救命救急センター看護師	ヒヤリ・ハット報告により従来のシステムが変更され、放置されれば起きうる医療事故を未然に防ぐことができた功績
教育奨励賞	田中 公章	研究医から優れたメンターとして指導ぶりを賞賛された臨床研修指導医
	吉川 清志	
	尾崎 和秀	
	松本 俊之	
	秦 康博	
	林 和俊	
	渋谷 祐一	
	後藤 振一郎	
	土居 裕幸	

賞	氏名	備考
接遇奨励賞	岡田 憲二	患者さんから賞賛され診療の場での対人能力の高さが職員の規範となるもの
	土井 英之	
	井本 万裕	
	常光 裕子	
医療経営奨励賞	石丸 慶子	患者さんから指摘された対人能力の高さが職員の規範となるもの
	防災センター女性警備員 (中越 美恵 松浦 なおみ 麻生 美奈穂)	
	西岡 豊	
医療経営奨励賞	太田 隆子	本院の業務改善をリードするアクションプランに、最も積極的に対応を続けているチームのリーダーとしての功績
	難波 健利	
	時岡 孝光	在庫管理機能の改善に積極的に関わり実績を挙げた功績
		手術への積極的な取組により、診療実績向上に大きく貢献した功績



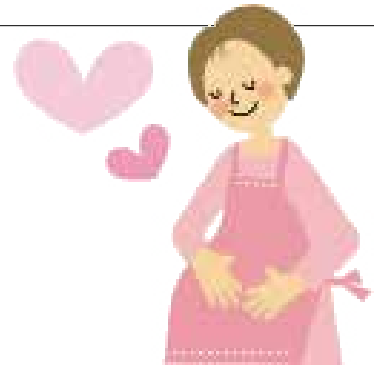
授与トロフィー



第1回高知医療センター職員等奨励賞 個人受賞者記念撮影  
平成 25 年 3 月 4 日

## 妊娠中の気がかり ～お薬の使用について～ 「お薬はお腹の赤ちゃんに影響しないの？」

薬剤局 下元 かおり



お腹の赤ちゃんへの影響が心配で、お薬を服用することをためらっている方は多いのではないのでしょうか。「お薬＝危険」と思っていませんか？

当院は、病院の機能の一つとして総合周産期母子医療センターを有し、高知県の周産期医療の重要な役割を担っています。また、当院の薬剤師は、開院以来、全ての病棟に常駐しチーム医療の一員として適正な薬物療法が行えるよう支援してきました。中でも、特に産科・小児科フロアにおいては、お薬の投与量、飲み合わせ、副作用の確認など、よりきめの細かい関わりができるように日ごろより心がけています。私達は病棟業務を通じて妊婦さんから、次のような心配あるいは不安の声をよく耳にします。

「妊娠していることに気づかずにお薬（市販の風邪薬や病院で処方された胃薬など）を服用し、不安で悩んでいた」「もともと持病があり服用しているお薬があったが、続けて服用しても問題ないかどうか心配だったので、服用しなかった」「産婦人科で処方されてお薬をもらったけど、こわいので服用していなかった、あるいは服用はしているけど不安を感じている」

その他、反対に、「市販薬や妊娠前に病院で処方されたお薬を自己判断で、特に気にせず服用（例えば解熱鎮痛剤を妊娠後期に）していた」

すこやかな妊娠生活を送るためには、まずお薬に対する正しい知識を得て、順調な妊娠の経過に必要なお薬かどうか、お薬の目的を理解して頂くことが必要と考えています。

### お薬の服用時期と赤ちゃんへの影響

お薬が赤ちゃんに与える影響は、お薬を服用した時期によって異なります。

受精前から妊娠3週末までは、お薬の影響は赤ちゃんに現れません。お薬の影響を受けた受精卵は

着床しない、あるいは着床しても月経と区別できない初期の流産として終わり妊娠が成立しません。

妊娠4週頃から妊娠15週頃まで（器官形成期）は赤ちゃんの中枢神経系、心臓・循環器系、消化器官、四肢などの重要な器官が形成される時期にあたり、お薬の影響を受けやすい時期となります。この時期のお薬の服用は慎重にする必要があります。

16週以降、赤ちゃんの奇形発生を起こすことは少なくなりますが、赤ちゃんの機能発育に及ぼす影響や発育の抑制（胎児毒性）を起こすことがあります。妊娠後期では、妊婦さんがお薬を服用した場合、胎盤をとお腹の赤ちゃんに移行します。お薬には胎盤を通過しやすいものと通過しにくいものがあり、通過しやすいものは赤ちゃんに影響をおよぼすことになります。

例えば、妊娠後期に非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）を使用すると胎児動脈管（赤ちゃんにとって胎盤からの酸素を脳に流すために必要な管）を収縮・閉鎖することが報告されています。他にも尿の産生を抑制し乏尿、腎障害、羊水過少をひき起こすことが報告されており、妊娠後期の使用は禁忌となっています。



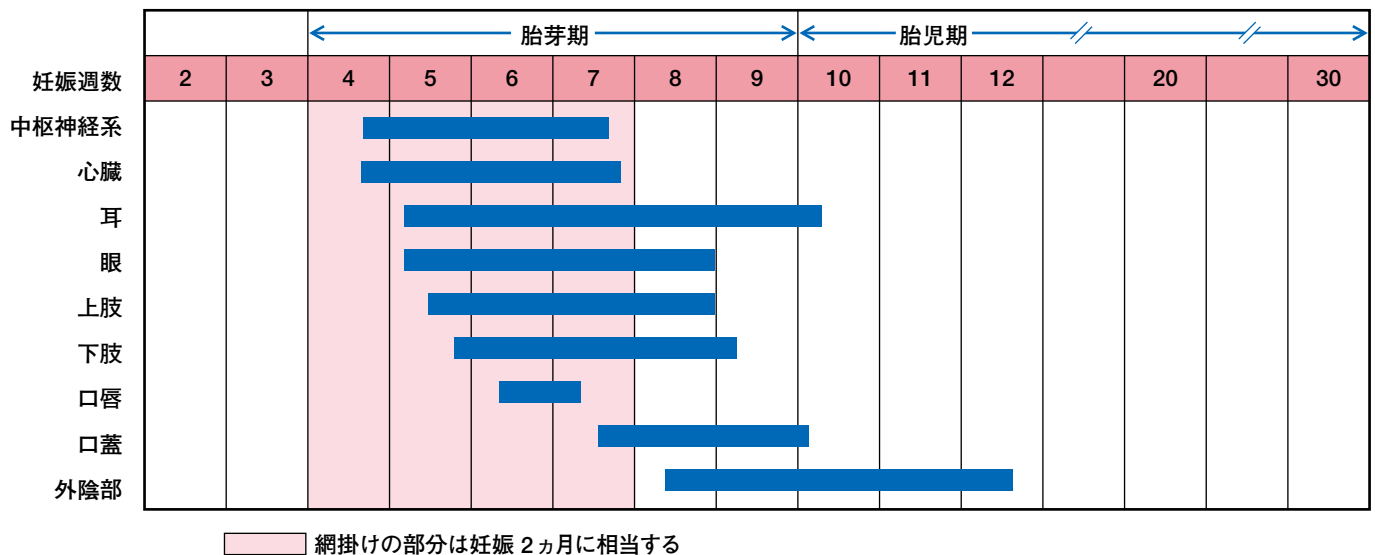


図1 胎児の器官形成期と薬剤が主に影響する時期 [林晶洋、他・編:実践 妊娠と薬 第2版、じほう .p5 2010 より引用]

### 妊婦さんがお薬と上手につき合うために

では、妊娠中において、お薬と上手につき合うためにはどうすればよいのでしょうか？

次の3つのポイントが重要となります。

#### ①医師や薬剤師に必ず相談する

#### ②自己判断をしない

#### ③飲み方や量を守る

鼻炎や風邪・便秘・頭痛など、普段は市販のお薬で対応していた方も妊娠中は産婦人科で医師と相談しお薬を処方してもらってください。市販薬はいろいろな成分が少しずつ入っていることがあります。「症状に合ったもの＝必要な成分のお薬」を処方してもらうのがよいでしょう。

妊娠に気づかずに服用したお薬は通常の量であれば、ほとんどは心配するようなことはありません。だからといって、自己判断で薬を服用したり、自分勝手にお薬の量を増やしたり、減らしたりするのは大変危険です。

持病として慢性疾患（気管支喘息、甲状腺疾患、糖尿病、高血圧、膠原病、てんかん、精神疾患など）のある方では、治療薬の自己判断による中止は、お母さん自身の症状が悪化し、その結果お腹の赤ちゃんにも悪影響を与えてしまいます。必ずかかりつけの医師と相談するようにしてください。

また、妊娠中に産婦人科で処方されるお薬には、

#### ・妊娠の経過を正常に保つためのお薬

お腹のはり止め（子宮収縮抑制剤）、貧血治療の

鉄剤、血圧を下げる薬・むくみを改善する薬（妊娠高血圧症候群の治療）

#### ・妊娠中におこるトラブルを解消するためのお薬

便秘改善薬、皮膚のかゆみ止め、胃のむかむか感改善薬

などがあります。

これらはできるだけ安全なお薬を選んで処方されています。きちんと指示された飲み方、使い方をしましょう。

お薬が赤ちゃんに与える影響は、どんなお薬を（薬の種類）、いつ（服用時期）、どのくらいの量（服用量）、どのくらいの期間（服用期間）、どんな方法で（内服・注射・外用）服用したか、他に一緒に服用したものはないか（併用薬）で異なってきます。3つのポイントを守って頂き、上手にお薬と付き合ってください。

当院の病棟薬剤師は、入院中の妊婦さんに対し、どういう目的のために必要な薬かを理解していただき、赤ちゃんへの影響はどうか、薬に対して感じている不安を少しでも軽減していただけるようお話しさせていただいています。

お薬のことで不安なこと・疑問に思われていることは、是非お気軽にご相談ください。



# 「高新・高知医療センター がんセミナー」 のご案内

平成 25 年度に高知医療センターの医師が講師となり、みんなが知りたいがんのことについて分かりやすく講義を行う、がんセミナーが開催されます。これは、高新文化教室の特別講座として毎月 1 回第 3 日曜日（9 月は第 2 日曜日）に開催されるもので 1 回のみの受講も可能です。詳しくは、下記の高新文化教室までお問い合わせください。

## 講演内容・講師

- 4月21日 「“がん”と闘うために“がん”について学びましょう」  
森田荘二郎（高知医療センターがんセンター長）
- 5月19日 「がん治療時の食事と栄養」  
渡邊慶子（高知医療センター栄養局長）
- 6月16日 「肺がん治療の最近の動向」  
岡本 卓（高知医療センター呼吸器外科長）
- 7月21日 「子宮がんについて」  
山本寄人（高知医療センター婦人科医長）
- 8月18日 「咽頭がん・耳下腺がん」  
土井 明（高知医療センター耳鼻咽喉科医長）
- 9月8日 「知っているとする IVR（アイブイアール）治療の基礎知識」  
秦 康博（高知医療センター放射線療法科長）
- 10月20日「胃がんの現状と内視鏡治療」  
山田高義（高知医療センター消化器内科長）
- 11月17日「骨・軟骨腫瘍について」  
沼本邦彦（高知医療センター整形外科副医長）
- 12月15日「血液がんについて」  
上村由樹（高知医療センター総合診療部長）
- 1月19日 「大腸がん治療の最前線」  
寺石文則（高知医療センター消化器外科医長）
- 2月16日 「肝臓外科治療の最前線」  
岡林雄大（高知医療センター消化器外科医長）
- 3月16日 「緩和ケアの役割とは」  
原 一平（高知医療センター緩和ケア内科長）

※都合により順番が変更となる場合がありますのでご了承ください。

受講料 9,600 円（12 回分）

※ 1 回受講の場合は 1,500 円

※ 12 回受講生には初回に限り「がんハンドブック」を差し上げます

定員 70 人（先着順）

持参品 筆記用具

教室場所 高知新聞放送会館東館 8 階 81 号室（常設会議室）

お申し込み・問い合わせ先

高新文化教室 電話 088-825-4322

日曜・祝日を除く 9:30～19:00

高知市本町 3-3-39（RKC 高知放送南館 4 階）

主催：高知新聞社・高知医療センター 協賛：アフラック高知支社 主管：高知新聞企業



## こころ 第 19 号

高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター広報誌

〒 781-8555

高知市池 2125 番地 1 高知医療センター  
TEL 088-837-3000 FAX 088-837-6766

発行 平成 25 年 3 月 30 日  
発行者 武田 明雄  
題字 佐藤 光峰  
編集 高知医療センター広報委員会  
（委員長：深田 順一）  
印刷 株式会社 高陽堂印刷